

「MFAプロバイダー養成講座」実施要綱

MFA Basic Plus

MFAはメディック・ファースト・エイドの略称です。救急医療の先進国、アメリカで35年以上(1976年創設)も前に誕生した一般市民レベルの応急救護の手当の訓練プログラムであり、そのソフト(ノウハウ)とハード(教材などの伝達媒体)は数年ごとに最新の教育学的手法と国際コンセンサスに基づいた医学ガイドラインを盛り込んでアップデートを続けています。

現在ではその画期的にして卓越した教育内容と有効性により、国連関連組織・世界安全機構(WSO)をはじめ、アメリカ沿岸警備隊(日本の海上保安庁にあたる)やカナダ・ロイヤル・ライフセービング協会、ガールスカウトUSA、DAN JAPAN(財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会)など、様々な公的機関や団体の多くから公認され、5カ国に設置された国際サービス・オフィスを通して世界中に普及しています。

- 開催日時：2021年11月23日(火) 10時～17時
- 開催地：日本勤労者山岳連盟・事務所 (東京都新宿区新小川町5-24)
- 講師：川嶋 高志(MFAインストラクター、日本山岳SAR研究機構副理事長
全国連盟事務局長、全国・関東雪崩講習会責任者、
2004年K2サミッター、東京都連盟救助隊副隊長)
- 募集人員：3～9名(ワクチン2回接種済み、または3日以内の陰性証明が必要)
- 受講費用：10,000円(1名)

講習内容

○ベーシックプラス(成人のCPR、AEDとその他の応急手当)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ■ 応急手当でプロバイダー | ■ 意識不明、呼吸あり |
| ■ 法的な側面 | ■ 回復体位 |
| ■ 緊急事態に気づき、助けようと決める | ■ 意識不明、呼吸なし-CPR |
| ■ かかわる人の安全 | ■ 自動体外式除細動器(AED) |
| ■ 病気の感染と予防 | ■ AEDの基本的な操作 |
| ■ 汚染した手袋を外す | ■ AEDを使う |
| ■ 救急医療サービス(EMS) | ■ トラブル解決のためのメッセージ |
| ■ 呼吸器系と循環器系 | ■ AEDその他の注意事項 |
| ■ 突然の心停止 | ■ チョーキング(のど詰まり) |
| ■ 早期除細動 | ■ 初期の評価-意識あり |
| ■ 蘇生の連鎖 | ■ 二次評価 |
| ■ 胸部圧迫 | ■ 出血のコントロール |
| ■ レスキュー呼吸 | ■ 重症・急病の手当て |
| ■ 初期の評価 | ■ その他の注意事項 |

☆講習は国際ガイドライン2015に対応した教材V8.0で行います。